

新着本・図書館最新情報通信

司書だより（金の壺）

2024年3月NO. 11 松江市立皆美が丘女子高校図書館

春休み前図書特別貸出をします。おうち時間が長い今こそ、本を読んで自分の知識をつけるチャンス！今年度、女子高でよく借りられる本を紹介します。ぜひ、気になる本はどんどん読んでみてください。

1年間、よく借りられた本たち

映画化された原作本

「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら」(汐見夏衛)



「わたしの幸せな結婚」(顎木あくみ)



「交換ウソ日記」(櫻いいよ)

「今夜、世界からこの恋が消えても」(一条岬)



各種検定の教本

漢検、英検、日本語検定

絵本

「11ぴきのねこ」(馬場のぼる)

「ぐりとぐら」(なかがわりえこ)



「100にんのサンタクロース」(谷口智則)

小説

「彼女のスマホがつながらない」(志駕晃)

「ジェリーフィッシュは凍らない」(市川憂人)

「星のように離れて雨のように散った」(島本理生)

「星を編む」(凧良ゆう)

「あなたが誰かを殺した」(東野圭吾)



漫画

「聲の形」(多今良時)

「はたらく細胞」(清水茜)





本屋大賞ノミネート作がたくさん！

「黄色い家」(川上 未映子)

「スピノザの診察室」(夏川 草介)

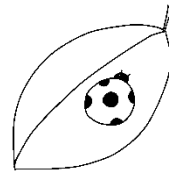
「水車小屋のネネ」(津村 記久子)

「リカバリー・カバヒコ」(青山 美智子)

「君が手にするはずだった黄金について」(小川 哲)

「レーエンデ国物語」(多崎 礼)

「成瀬は天下を取りに行く」(宮島 未奈)



その他

「A 級グルメが日本の田舎を元気にする」(寺本英仁)

「地図でスツと頭に入る 47 都道府県」(昭文社)

「“私”が生きやすくなるための同意 「はい」と「いいえ」が決められるようになる本」(遠藤 研一郎)

「みんなが手話で話した島」(ノーラ エレン グロース)

「声優、東大に行く 仕事をしながら独学で合格した 2 年間の勉強術」(佐々木 望)

「文系でも思わずハマる 数学沼」(鶴崎修功)

「図解 身近にあふれる「昆虫」が 3 時間でわかる本」(金子 大輔)

「食べる瞑想 Zen Eating のすすめ」(ももえ)

「かわいい土木 見つけ旅」(三上 美絵)

「今と未来がわかる 身近な機械 しくみと進化」(森下信)

「キャラクターたちの運命論」(植 朗子)

「ぼくは戦争は大きらい」(やなせ たかし)

「世界一のベンチで起きたこと」(城石 憲之)

春休み前図書特別貸出

期間：3月4日（月）～22日（金）

冊数：ひとり6冊まで

図書館企画 雑誌プレゼント

期間：3月4日（月）～22日（金）

図書館に来場した人に、お好きな雑誌をプレゼント★

※雑誌は、半年以上経過したもののみです。